

地域福祉活動計画策定に向けて

# 地区座談会資料

(下 牧)

(社福) 上牧町社会福祉協議会

## ～地域福祉活動計画とは～

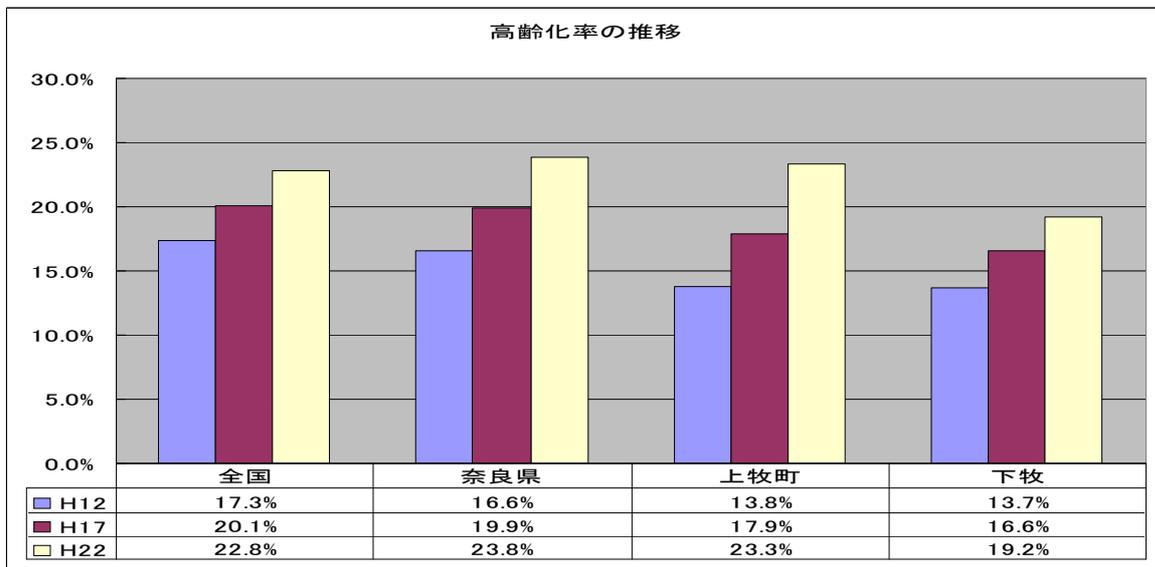
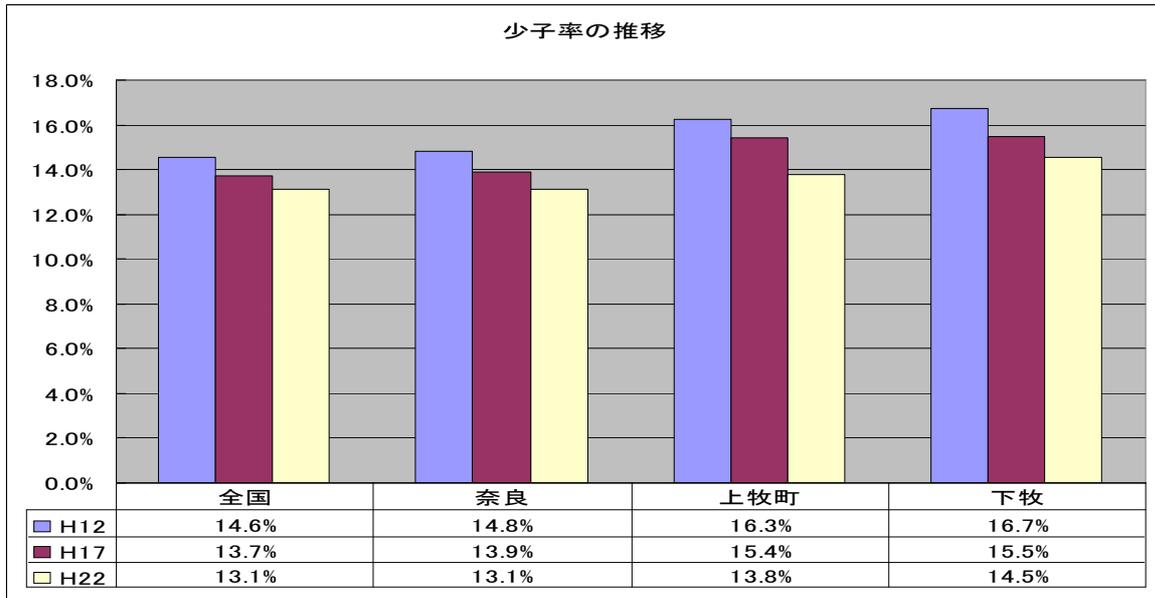
「地域福祉」とは、子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、誰もがその地域で、いきいきと自立した生活を送れることを目指し、地域における様々なサービスや活動を組み合わせ、共に支え合い・助け合う社会づくりを具体化することです。

それを具体化するために、社会福祉協議会が中核的役割を担い、地域住民、社会福祉に関する活動を行う者（個人・グループ・団体等）、及び行政機関などと協力し、民間サイドからの福祉のまちづくりを進めるための活動及び行動の計画が『地域福祉活動計画』となります

## 地域の特徴・特色

上牧町社協で地域分析をし、上牧町の23地区を3つの類型に分けることにしました。

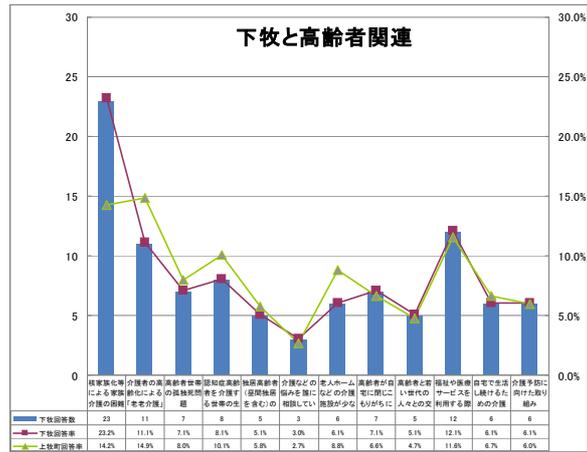
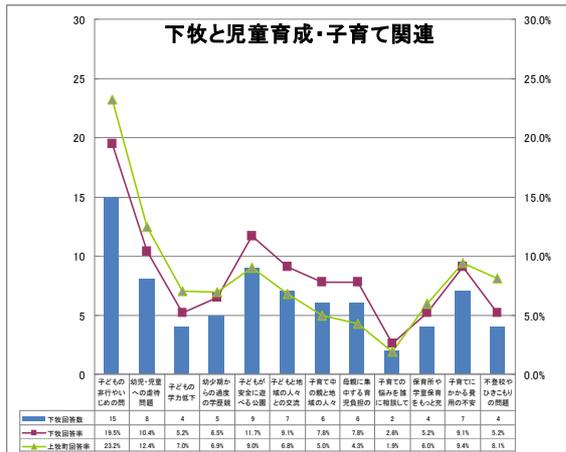
第1類型	旧村地区。
第2類型	昭和の年代に開発された初期の新興住宅。
第3類型	近年に開発された後期の新興住宅地。



### 地域の特徴・特色

下牧は、片岡城を中心に発展してきた旧村です。旧村のみでなく、アパートなど近年開発された地域も小規模ですが含まれています。

アンケート結果では、核家族化による家族介護の困難化や地元農業や伝統産業の推進、災害の不安などへの関心が上牧町全体の平均値よりも高く現れています。

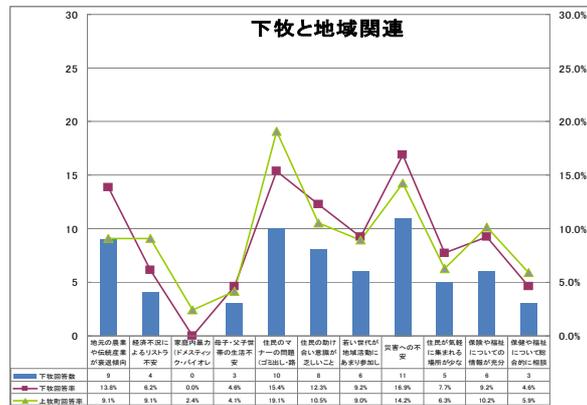


## 【児童・子育て】

- ・ 明るく頼もしい人間形成を養う事の出来る取り組み。
- ・ 大人が交通事故をなくす取り組みをする事だけでなく体験や何故事故が起こるのかを考える機会の提供
- ・ 子どもが遊ぶ事の出来る場があるのかや地域のイベントなどの情報提供。

## 【高齢者】

- ・ 地域の交流または親交を深めたい。  
(電話などでもいい)



## 【障害】

## 【地域】

- ・ コミュニティを作る事の出来る公園や居場所
- ・ 通学路安全整備